

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報


1. 基本情報

| | | | | | |
|--------|------------------|------|-----------|------|-------|
| 組織名・所属 | NPO法人 共存の森ネットワーク | | | | |
| 役職 | 理事長 | | | | |
| 氏名 | 澁澤 寿一 | ふりがな | しぶさわ じゅいち | 生年 | 1952年 |
| 連絡先 | 住所 | | 〒 | | |
| | 固定電話 | | | 携帯電話 | |
| | メールアドレス | | | | |

2. 経歴・取組内容、取組分野等

| | |
|----------|--|
| 主な経歴・受賞歴 | 1952年生まれ。国際協力機構専門家としてパラグアイに赴任後、長崎オランダ村、ハウステンボスの企画、経営に携わる。NPO法人共存の森ネットワーク理事長。全国の高校生100人が「森や海・川の名人」をたずねる「聞き書き甲子園」の事業や、各地で開催する「なりわい塾」など、森林文化の教育、啓発を通して、人材の育成や地域づくりを手がける。岡山県真庭市では木質バイオマスを利用した地域づくり「里山資本主義」の推進に努める。明治の実業家・澁澤栄一の曾孫。農学博士。 |
| 取組内容・実績等 | 「里山資本主義」岡山県真庭市(1998～)、「聞き書き甲子園」全国(2002～)、「豊森なりわい塾」愛知県豊田市(2010～2022)、「真庭なりわい塾」岡山県真庭市(2016～)、「若狭ソーシャルビジネスカレッジ」福井県若狭町(2018～)、著書「人は自然の一部である」(地湧の杜) |

| | | |
|---------------|--------------|--|
| 取組分野 (テーマ) | ● 観光 | (観光振興) |
| | ● 移住・定住・関係人口 | (移住・定住者の掘り起こしと教育 なりわい塾、教育 高校魅力化 探究的学び) |
| | ● 農林水産業 | (木質バイオマス利用による地域づくり) |
| | 起業支援 | (|
| | まちなか再生 | (|
| | 集落再生 | (|
| | 環境 | (|
| その他 | (| |

| | |
|---|---|
| 3. 関連ホームページ | |
| 名称 | アドレス |
| 共存の森ネットワーク | mori@kyouzon-org.org |
| 聞き書き甲子園 | contact@kikigaki.net |
| 真庭なりわい塾 | koryu@city.maniwa.lg.jp |
| 4. ふるさと財団での実績 | |
| 外部専門家 活用助成 | <ul style="list-style-type: none"> ◆2015年度 岡山県真庭市 「里山資本主義にもとづく地域振興組織設立支援事業」 ◆2014年度 岡山県真庭市 「里山資本主義にもとづく中和地区振興事業」 ◆2006年度～08年度 岡山県真庭市 「バイオマス等他産業との連携による産業観光創出事業」 |
| 外部専門家派遣 (短期診断) | <ul style="list-style-type: none"> ◆2020年度 鹿児島県南大隅町 ◆2018年度 福島県鮎川村 ◆2016年度 山形県飯豊町 |
| 地域再生 セミナー | <ul style="list-style-type: none"> ◆2019年度 福島県 セミナーテーマ:「交流人口、関係人口の拡大」 ◆2014年度 島根県 セミナーテーマ:「人口減少社会における地域づくり ～ 行政の役割、地域政策の在り方とは、地域とのかかわり方～」 ◆2011年度 山口県 セミナーテーマ:「地域資源を活かしたまちづくり」 ◆2010年度 岐阜県 セミナーテーマ:「循環型地域社会における地域づくり」 ◆2009年度 鳥取県 セミナーテーマ:「多層的連携による地域再生」 |
| その他 | |
| 5. 財団報告書 | |
| 名称 | アドレス |
| 令和3年度 新・地域再生マネージャー事業 | https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/45ff1a477f455b10821212c56a1abe1c.pdf |
| 令和2年度 新・地域再生マネージャー事業 | https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R2houkousyosyo.pdf |
| 令和元年度 新・地域再生マネージャー事業 | https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R1chikisaiseihoukoku.pdf |
| 平成30年度 新・地域再生マネージャー事業 | https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2019/06/H30chikisaiseihoukoku.pdf |
| 平成28年度 新・地域再生マネージャー事業 | https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/06/H28_chikisaisei_houkousyosyo.pdf |
| 平成27年度 新・地域再生マネージャー事業 | http://www.furusato-zaidan.or.jp/H27jigyohoukousyosyo.pdf |
| 平成26年度 新・地域再生マネージャー事業 | http://www.furusato-zaidan.or.jp/H26jigyohoukousyosyo.pdf |
| 平成18年度 地域再生マネージャー事業 | http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiki/pdf5/1239174062659.pdf |
| 6. 写真・ひとことPR | |
|  | <p><ひとことPR></p> <p>地域を都市化するための活性化は目指さず、これからの理想的な社会の創造を目指します。問題を抱えているのは大都市であり、その視点で、地方において持続可能な社会づくりを進めています。そのために、食料、水、エネルギー、医療、福祉、教育、安全、経済、金融などの地域内循環系の確立が不可欠です。地域内循環経済を大きくするには、地域住民による価値づけ(価格決め、地産地消)と流通システムの構築といった関係性の再構築が不可欠であり、これらの試みを地域住民と取り組んでいます。同時にその社会を担う教育もとても重要です。学校教育の改変(高校魅力化など)だけでなく、社会教育の拡充にも取り組んでいます。その基盤は、すでに長年にわたって地域が育んできた地域コミュニティであり、祭りや結い、お役などに他ありません。そのような活動から、「里山資本主義」「なりわい塾」「おいでん・さんそんセンター」などが生まれました。地方創生は、経済創生ではなく、社会創生です。</p> |